

EV等の普及啓発について

平成 27 年度の取組として市内等で開催されるイベントにおいて、電気自動車等の展示や試乗会、電気自動車の導入、充電器の供用開始のPR、観光キャンペーン等の普及啓発を実施した。

【普及啓発活動】

日付	イベント名	内容	備考
H27. 4. 26	アースデイ伊勢 2015	展示・出展者の電源活用	
H27. 5. 9	第 32 回伊勢楽市	展示・試乗会	来場者約 20,000 人
H27. 5. 10			来場者約 40,000 人
H27. 5. 19	シンフォニア商事急速充電器供用開始式	充電器供用開始のPR	
H27. 6. 21	高柳商店街夜店（環境の日）	展示・給電デモ	
H27. 9. 16	第三銀行コムス導入式典	事業者のEV等活用のPR	
H27. 9. 30	小型EVの観光モニターツアー第7弾	小型EVのモニターツアー	参加者5人
H27. 10. 12	伊勢市環境フェア	展示・試乗会	来場者約 25,000 人
H27. 10. 31	皇學館大学倉陵祭	大学ブースの電源活用	
H27. 10. 31	第 33 回伊勢楽市	展示・試乗会	来場者約 40,000 人
H27. 11. 1			来場者約 50,000 人
H27. 11. 14	厚生地区防災訓練	電源活用デモ	
H27. 12. 5	北浜地区防災訓練	電源活用デモ	
H27. 12. 6	お伊勢さんマラソン	日産リーフによる伴走	
H27. 12. 6	みえ環境フェア 2015	展示	
H28. 1. 27	旅荘海の蝶充電器設置セレモニー	充電器供用開始のPR	普通充電器 24 台設置
H28. 2. 2	電気自動車「e-NV200」貸与セレモニー	電気自動車の貸与セレモニー	環境省、鳥羽市、志摩市と合同

H28. 2. 4	伊勢商工会議所電気自動車等の座談会・試乗会	EV 等活用の座談会・試乗	
H28. 2. 21	美し国市町対抗駅伝	超小型モビリティ NTN、日産リーフ・e-NV200 による伴走	
H28. 2. 22	第9回 EST 普及推進フォーラム	奨励賞の受賞・伊勢市の取組の発表等	
H28. 3. 11	三重県環境情報学習センター スキルアップ講座	取組説明・展示	参加者 25 人

■アースデイ伊勢 2015

日時：平成 27 年 4 月 26 日(日) |
 場所：宮川ラブリバー公園（市内）
 内容：市民団体が催す「アースデイ伊勢 2015」
 において、協議会ブースを出展し、
 電気自動車の展示や電源活用デモを行った。



■第 32 回伊勢楽市

日時：平成 27 年 5 月 9 日(土)、10 日(日)
 場所：外宮参道付近（市内）
 内容：「第 32 回伊勢楽市」において、電気自動車の展示と試乗会を行った。



■シンフォニア商事急速充電器供用開始式

日時：平成 27 年 5 月 19 日(火)

場所：伊勢ルート 23 給油所（市内）

内容：県内初となるガソリンスタンドの急速充電器の供用開始に併せ協議会の取組をPRした。



H27. 5. 20 毎日新聞



H27. 5. 20 中日新聞



H27. 6. 4 伊勢新聞

■高柳商店街夜店（環境の日）

日時：平成 27 年 6 月 21 日(月)

場所：高柳商店街（市内）

内容：協議会のPRや音響設備の電源活用デモを行った。



■株式会社第三銀行のコムス導入式典

日時：平成 27 年 9 月 16 日(水)

場所：第三銀行八間通支店（伊勢市）

内容：株式会社第三銀行が社用車としてコムスを導入するにあたり導入式が催され、それに併せて協議会の取組をPRした。



H27. 9. 17 中日新聞



H27. 9. 17 伊勢新聞

■小型EVの観光モニターツアー第7弾

日時：平成27年9月30日(水)

コース：伊勢市駅 → 金剛證寺 → 山頂展望台 → 伊勢市駅

内容：観光客に電気自動車等を交通手段として活用いただく方法を検討するため、一般の参加者を募りモニターツアーを開催した。



小型EV観光モニターツアー（第7弾）
小型EVで巡る岳参りと空の旅
 ～ 朝熊山頂にて涼と絶景を楽しもう ～

世界で5台！
特別仕様の2人乗り



超小型モビリティNTN（2人乗り）

コース（1人乗り）



クールモビリティで涼を感じよう！！

開催日時 平成27年9月30日(水)
13:00～16:00

集合場所 伊勢市駅手荷物預かり所前
(伊勢市駅JR側降りて左手)

ツアーコース
伊勢市駅 → スカイライン山頂（※山頂散策します。） → 伊勢市駅

乗車人数 5人程度（参加無料）
※応募は先着順に受け付けます。

申込方法 参加資格・申込方法については、裏面をご確認ください。

主催：電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会（事務局：伊勢市環境課）
共催：三重エフエム放送株式会社 協力：三重県観光開発株式会社



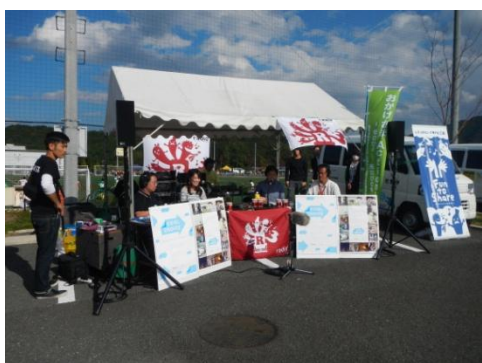


■伊勢市環境フェア

日時：平成27年10月12日（月・祝）

場所：三重県営サンアリーナ（市内）

内容：「伊勢市環境フェア」において、電気自動車等の展示と試乗会を行った。



■皇學館大学倉陵祭

日時：平成 27 年 10 月 31 日(土)

場所：皇學館大学（伊勢市）

内容：電気自動車の電源を活用し、
大学生がブース（リース作り）の
出展を行った。



■第 33 回伊勢楽市

日時：平成 27 年 10 月 31 日(土)、11 月 1 日(日)

場所：外宮前バス停横広場及び外宮参道（市内）

内容：「第 33 回伊勢楽市」において、電気自動車の展示と試乗会を行った。



■厚生地区防災訓練

日時：平成 27 年 11 月 14 日（土）

場所：厚生小学校、厚生中学校、健康福祉センター（市内）

内容：厚生地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。



■北浜地区防災訓練

日時：平成 27 年 12 月 5 日（土）

場所：北浜小学校（市内）

内容：北浜地区における防災訓練において、参加者に対し電気自動車の電源活用デモを実施し、災害時における電気自動車の活用方法を紹介した。

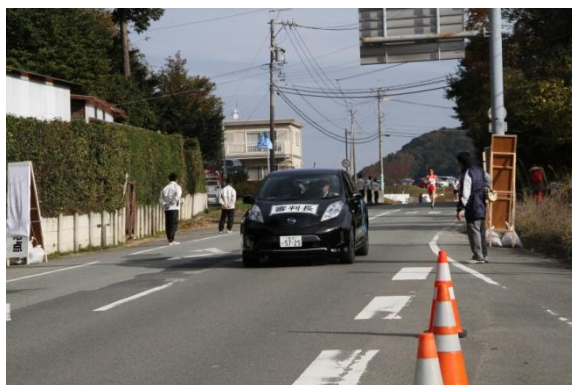


■2015 中日三重 お伊勢さんマラソン

日時：平成 27 年 12 月 6 日（日）

場所：三重県営サンアリーナ（市内）

内容：日産リーフが審判車として
伴走を行った。



■みえ環境フェア 2015

日時：平成 27 年 12 月 6 日（日）

場所：メッセウイングみえ（津市）

内容：電気自動車等の展示を行った。



■旅荘海の蝶充電器設置セレモニー

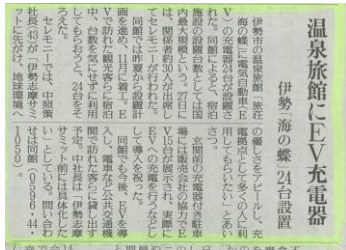
日時：平成 28 年 1 月 27 日（水）

場所：旅荘海の蝶（市内）

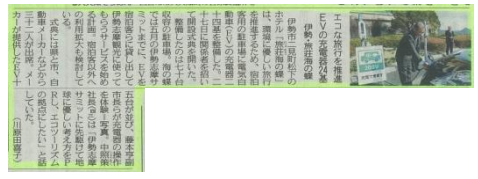
内容：普通充電器 24 基が設置され、供用開始にあたり協議会の取組のPRを行った。



H28. 1. 28 伊勢新聞



H28. 1. 28 読売新聞



H28. 1. 28 中日新聞

■電気自動車「e-NV200」貸与セレモニー

日時：平成 28 年 2 月 2 日（水）

場所：志摩市役所（志摩市）

内容：伊勢市が、日産自動車株式会社の「電気自動車活用事例創発事業」の採択を受け、環境省、鳥羽市、志摩市と合同で貸与セレモニーを開催した。貸与された電気自動車は、伊勢市の公用車としてEVの啓発に活用。



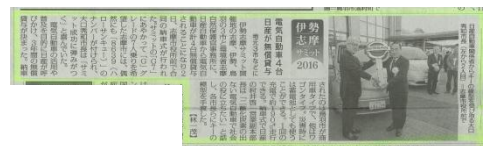
H28. 2. 3 中日新聞



H28. 2. 3 朝日新聞



H28. 2. 3 伊勢新聞



H28. 2. 3 毎日新聞



H28. 2. 3 伊勢新聞

■伊勢商工会議所電気自動車等の座談会・試乗会

日時：平成 28 年 2 月 4 日（木）

場所：産業支援センター（市内）

内容：伊勢商工会議所の会員に、実際に電気自動車を活用している事業所の事例紹介や電気自動車等の試乗会を行った。



■美し国市町対抗駅伝

日時：平成 28 年 2 月 21 日（日）

場所：県庁前→県営サンアリーナ（津市→伊勢市）

内容：超小型モビリティNTNとe-NV200が伴走を行った。



■第9回 EST 普及推進フォーラム

日時：平成 28 年 2 月 22 日（月）

場所：ルポール麹町（東京）

内容：協議会の取組が、地域の交通環境対策に関する取組の優良事例として評価され、奨励賞を受賞した。フォーラムでは、表彰式や受賞者講演、パネルディスカッションが開催された。



■低炭素社会づくりの取り組み～「おかげさま Action!」の実践から～

日時：平成 28 年 3 月 11 日（金）

場所：三重県伊勢庁舎（市内）

内容：三重県環境学習情報センターのスキルアップ講座として、協議会の取組や電気自動車の紹介を行った。



【広報媒体やメディアによる普及啓発】

■ニュースレター第 2 弾の発行

日時：平成 27 年 7 月

内容：電気自動車のメリットや便利な使い方などをわかりやすく伝えるために作成し、イベント等の際に配布。第 2 弾では、実際の EV 等についての紹介等を掲載。

ニュースレター Vol.02 2015.7

おかげさま Action!
～住むひと、来たひと～

EVやPHVのメリットや便利な使い方などの情報をわかりやすく伝えます！

電気自動車を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会
www.city.sse.mie.jp

自動車メーカーから最新・各種おためしているEV・PHV（一部）の紹介：

車種	日産自動車	三菱自動車工業	本田技研工業	トヨタ自動車	三菱重工業
写真					
乗車人数	5人	5人	5人	5人	1人
走行距離	約228km	約100km (EV走行距離)	約27km (EV走行距離)	約20km (EV走行距離)	約50km
充電時間 (100V)	約8時間	約4時間	約1時間半	約1時間半	約8時間 (100V)
充電時間 (急速)	約30分 (80%まで)	約30分	非対応	非対応	非対応
電源種類	リチウムイオン	リチウムイオン	リチウムイオン	リチウムイオン	密閉鉛蓄電池
総電力	24kWh	13kWh	6.7kWh	4.4kWh	3.7kWh

※1 走行距離は、2015年10月国土交通省安全基準による定められた試験条件での値です。
※2 PHV (PHV) の説明については、裏面記事を参照ください。

この人に聞いてみました
伊勢市中野原（倉庫約100㎡）に会社がある、平のマークで有名な、なかむら建設（株）の中村さんにお話を伺いました。
（2015年7月～9月20日購入、会社役員）
電気自動車に興味を持って半年、乗り始めると決まっていたが、ガソリン車に慣れ親しんでいたので、まず知識がスムーズ、資料がわかりやすい、安心感のデザインが気に入った。燃費も、ガソリン車の約1/3の燃費、充電の心配も、充電1回で約100kmの走行距離が、通勤に十分な距離。静か、特にエンジン音がしないのが、従来の自動車とは違う。充電は、自宅の駐車場で充電できるのが、通勤にとても便利。充電の心配も、ガソリン車の約1/3の燃費、充電の心配も、充電1回で約100kmの走行距離が、通勤に十分な距離。静か、特にエンジン音がしないのが、従来の自動車とは違う。充電は、自宅の駐車場で充電できるのが、通勤にとても便利。

補助金のご紹介
電気など地球にやさしいエネルギーを使い、使用後排出するCO2がゼロの自動車は、二酸化炭素削減に貢献し、環境にやさしい。電気自動車は、充電の心配も、ガソリン車の約1/3の燃費、充電の心配も、充電1回で約100kmの走行距離が、通勤に十分な距離。静か、特にエンジン音がしないのが、従来の自動車とは違う。充電は、自宅の駐車場で充電できるのが、通勤にとても便利。

一般社団法人 次世代自動車普及センター
http://www.evcenter.jp/

電気自動車 補助金 検索

世界に5台の特別小型EV
NTN株式会社では、低炭素社会の実現に向けて、新しい移動手段、手軽に使い回して超小型EV「iNTN」という電気自動車 (EV) の実証実験を伊勢市で行っています。「はじまりのまち伊勢」にちなんで、日本初のインホイールモーターを搭載した超小型EV「iNTN」を製造し、伊勢市の業務用車として活用されています。超小型EV「iNTN」は、1人乗り以下サイズ、2人乗車可能で、最高出力40kW以下、最高速度0-100km/hの範囲で国土交通省の認可を受けています。特長は、後輪2輪に搭載したインホイールモーターが直接車輪を駆動するため伝達ロスが低く、また左右輪の駆動をそれぞれ個別に制御することで走行安定性にも優れています。
伊勢市内の各所を回る観光モニターツアーに活用、参加することで、簡単な講習受講後に体験運転することが出来ます。
電気、モニターツアーにご参加ください。

急速充電の普及状況
2015年6月末現在で全国約8,000基が設置され、これはハンパガーチエネジーの店舗数と同程度です。自動車メーカーや道の駅、商業施設のSPAを中心に整備が進んでいるため、長距離ドライブも安心です。伊勢市内でも充電できる場所が増えていきます。
伊勢市内の充電設備設置状況は、下記伊勢市のHPをcheck！
http://www.city.sse.mie.jp/1302.htm

電気自動車の充電の種類
主に自宅や宿泊施設等に設置する普通充電と、道の駅・高速道路のSPA等での急速充電との2つの充電方法に分かれます。普通充電や急速充電を外に出発が行う際は、現金や充電カードが必要となる場合が大半となります。次回ニュースレターにて充電カードの種類等についてご紹介します。

充電方法	充電時間 (充電率)	主な用途
普通	約8時間 (0⇒100%)	自宅、商業施設、宿泊施設、勤務先など、長時間滞在する場所で
急速	約30分 (0⇒80%)	外出先（高速道路のSPA、道の駅）など、短時間滞在する場所で

観光キャンペーン
電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会では、電気自動車を実感でき、エコに伊勢を観光するモニターツアーの「スタンプラリー」などのイベントを企画しております。詳しくは、協議会へお電話ください。
www.evcenter.jp
協議会HP
http://www.city.sse.mie.jp/9513.htm

PHV・PHEV(プラグインハイブリッド自動車)って何??
EV(Electric Vehicle:電気自動車)のほかに、PHV(Plug-in Hybrid Vehicle:プラグインハイブリッド自動車)の略です。また、プラグインハイブリッド自動車はPHEV(Plug-in Hybrid Electric Vehicle)と呼ばれる場合があります。PHV (PHEV)とは、電気のみで走行できるEVモードとガソリンで走行するハイブリッドモードの2つのモードを併せ持つ自動車です。電気自動車のメリットがあり、また、電気がなくなってもガソリンエンジンによる燃費走行することのできる自動車です。日常の移動が電気自動車走行の範囲であれば、走行時に排気ガスを出さず、ガソリンをほとんど使用せず走行することができます。

【編集後記】
7月も後半に差しかかり、梅雨も明け暑い日が続く様になってきました。子どもの頃と比べて今ってこんなに暑かったかなと思ったりもしています。自動車を購入するというときは、一般の常識において大きなことです。このニュースレターを読んでいただく電気自動車に興味を持っていただくことで、少しでも地球環境の改善につながることを願っています。(2015.7.6)

発行：電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会
編集：伊勢市環境課、三重県地球環境対策センター
問い合わせ先：伊勢市環境課 (三重県伊勢市南園1-7-29)
電話：0591-81-5540 FAX：0591-21-5522
電子メール：kankou@city.sse.mie.jp

■FM 三重ラジオ番組「おかげさま Action!～住むひと、来たひと～」

日時：平成 27 年 8 月 7 日（金）～平成 28 年 1 月 29 日（金）

内容：三重エフエム放送株式会社が、協議会と連携し、『平成 27 年度 気候変動キャンペーン「Fun to Share」における NPO・NGO 等の民間団体とメディアとの連携支援事業』の採択を受け、協議会の取組紹介番組や伊勢市環境フェアにおける公開生放送、イベント CM 等を行った。

※詳細は、資料 5 FM 三重「Fun to Share」事業報告書を参照

【EV等を活用した観光キャンペーン】

■おかげさま Action! エコスタンプラリー第 2 弾

日時：平成 27 年 9 月 19 日（土）～10 月 31 日（土）

内容：平成 25 年度に策定した小型 EV で周る観光ドライブコースやピカチュウ電気バスを活用したスタンプラリーを行い、平成 26 年度から引き続き EV 観光の企画を実施し、アンケートにより今後の EV 観光について検討した。

スタンプラリー期間中に伊勢市観光協会で運用するコムス 4 台と三菱自動車工業株式会社のアイミーブ 1 台、三重日産自動車株式会社のリーフ 1 台の無料貸出を行った。